

令和4年度  
小学校教育課程編成の手引  
【各教科等編】

---

国語科における  
1人1台端末を活用した  
「個別最適な学びと協働的な学び」

---

北海道教育委員会

# 国語科における1人1台端末を活用した 「個別最適な学びと協働的な学び」 (小学校)

## 1 単元の概要

学 年：第6学年

単 元 名：「筆者の考えを読み、説明の特徴を考え、学習感想文にまとめよう」5時間扱い

単元の目標：目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすることができる。〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)ウ

※〔知識及び技能〕(2)イ、〔学びに向かう力、人間性等〕の単元の目標は省略

## 2 事例におけるICT活用のポイント

- ・児童は、2画面表示で互いのシートを共有し、コメント機能を活用しながら共通点や相違点について話し合うことにより、自分の考えを広げたり深めたりすることができます。
- ・教師は、画面上で全ての児童の考えを一覧で把握することにより、全体交流の際の意図的な指名に生かすことができます。

## 3 使用したソフトや機能

- ・文書作成ソフト
- ・学習支援ソフトのファイル共有機能

### 【参考資料】

- ・事例に関する学習指導案



# 国語科における1人1台端末を活用した 「個別最適な学びと協働的な学び」 (小学校)

## 4 1人1台端末の活用例

### 【ICTの活用場面①】

課題点のありとなしを比べて、伝わり方の違いを考えよう！

課題点あり	課題点なし
1. 導入部で著者の主張を述べ、その理由を説明する。	1. 導入部で著者の主張を述べ、その理由を説明する。
2. 本文で著者の主張を裏付ける事例を挙げる。	2. 本文で著者の主張を裏付ける事例を挙げる。
3. 結論部で著者の主張をまとめ、その重要性を強調する。	3. 結論部で著者の主張をまとめ、その重要性を強調する。

【課題ありとなしを比べて気づいたこと】

- ・課題点ありの方は、課題点を入れることによってより雪エネルギーのことを知れて関心できる
- ・課題点なしの方は、逆に雪エネルギーのことをしれないから関心を持ってない

児童Aの画面

#### 〔文章の構成を考える〕

- ・筆者の文章の構成がどのように工夫されているかを考える場面において、学習支援ソフト上に教師が作成した2つの構成表を提示します。児童は、構成表を比較することにより、説得力のある論の進め方について気付くことができます。
- ・ペアで交流する場面において、2画面表示により互いの画面を共有します。児童は、互いのシートを比較しながら共通点や相違点についてコメント機能等を活用して話し合うことにより、自分の考えを広げたり深めたりすることができます。

課題点のありとなしを比べて、伝わり方の違いを考えよう！

児童Aと児童Bの共有画面

#### 〔多様な考えを共有し、文章の構成を見直す〕

- ・全体で交流する場面において、全ての児童の考えを一覧で確認できる画面を表示します。教師は、画面上で一人一人の児童がどのような考えをもっているかを把握することにより、意図的な指名に生かすことができます。
- ・児童は、全体で交流した内容を基に、一覧に表示されている他者の考えを引用しながら、自分の考えを整理して端末に学習内容をまとめることができます。

### 【ICTの活用場面②】

全ての児童の画面一覧と学習のまとめ

# 国語科における1人1台端末を効果的に活用した授業改善のポイント

## ①国語科における「学習過程」とICTの活用場面

国語科では、「A話すこと・聞くこと」「B書くこと」「C読むこと」の各領域において、学習過程を一層明確にし、各指導事項を位置付けていることから、ICTの効果的な活用についても、この学習過程を踏まえて、活用場面を考えることができます。

題材の設定	インターネット	
情報の収集	・情報の収集 ・情報の整理	
内容の検討	文章作成ソフト	
構成の検討	・下書きの入力 ・コメント機能 ・校閲機能 ・データの提出	
考えの形成		
記述	推敲	共有

## ②場面に応じた国語科におけるICT活用

(例)「書くこと」の学習過程とICTの活用

学習過程を踏まえ次のような場面でICTを効果的に活用することができます。

### ①情報を収集して整理する場面

- ・インターネットの活用
- ・情報のデータベース化など

### ②自分の考えを深める場面

- ・画面上の付箋に自分の考えを分類、整理など

### ③考えたことを表現・共有する場面

- ・プレゼンテーションソフトを活用した発表資料の作成など

### ④知識・技能の習得を図る場面

- ・デジタル教科書等を活用した筆順や点画の書き方の理解など

### ⑤学習の見通しをもったり、学習した内容を蓄積したりする場面

- ・モデルとなるスピーチ動画の視聴による見通しの明確化など

## 【参考資料】

- ・国語科の指導におけるICTの活用について  
(文部科学省)



【スライド資料】



【解説動画】